SUMITOMO RIKO

NEWS RELEASE

2018 年 8 月 27 日

「住友理工 第 4 回学生小論文アワード」表彰式開催

～108 本から選ばれた 6 本の各賞を発表～

住友理工株式会社（本社：名古屋市中村区、代表取締役社長：松井徹）は 8 月 4 日、「住友理工 第 4 回学生小論文アワード」の表彰式をＪＰタワー名古屋ホール＆カンファレンス（名古屋市中村区）で開催しました。最優秀賞には尾和恵美加さん（デンマークビジネスデザインスクール Kaospilot）の「 “WHAT”から“HOW”へ―パラダイムシフトの中で」が選ばれ、表彰状と副賞として 100 万円が授与されました。また、最優秀次席には犬塚万理菜さん・伊東萌花さん（法政大学）の「事前主義の誤謬―SDGs 時代に求められるリンゲージ経営―」の 1 本、優秀賞として 3 本、審査員特別賞として 1 本が選ばれ、それぞれ表彰状と副賞および記念品が手渡されました。

受賞者

本アワードは、2015 年よりスタートし、これまでに第 1 回：50 本、第 2 回：106 本、第 3 回：152 本、そして今回は 108 本の応募がありました。

最優秀賞に輝いた尾和さんは「デンマークで学んだことの経緯と奔走をベースに論文を書いた。この受賞を機に、現在、夢に向かって取り組んでいることを加速させていきたい」と語りました。また、他の受賞者からも「賞金は、サステナビリティに関する研究に役立てる」「賞金を使って、発展途上国の現場を訪問したい」などの声が聞かれました。

審査委員長の河口真理子氏（株式会社大和総研 調査本部 主席研究員）は、「今回は、若い

視点からの鋭い指摘を受けた。哲学、価値観、ステークホルダーの各視点から、私たちが現場で悩んでいることを書いてくれた。テクニカルにではなく、SDGs の問題を自分の問題と捉えて表現していることを評価したい。2030 年に向けて、若い力で日本のみならず世界を持続可能なものにしていってほしい」とエールを送りました。

また、今回は「若者総研」（本アワードの歴代受賞者の有志からなる、より良い社会をつくるためのプラットフォーム）メンバーによる調査研究報告も実施。「BtoB 企業の CSR における社内浸透」について、調査結果とこれから取り組むべき 4 つの具体的な提案がなされました。

さらに、SDGs が学べる体験型プログラムとして、お笑いジャーナリスト たかまつなな氏による「笑って学ぶ SDGs」を実施。SDGs に関する講義のあと、「SDGs ババ抜き」「ワークショップ」を行い、身近な社会課題を題材に、持続可能な 17 の目標について皆で楽しく学び合いました。

＜「住友理工　第 4 回学生小論文アワード」各賞受賞者一覧＞

賞	氏名・学校・学部・学年	論文タイトル
最優秀賞 （賞金 100 万円）	**尾和 恵美加** Kaospilot（デンマークビジネスデザインスクール）1 年	“WHAT”から“HOW”へ― パラダイムシフトの中で
最優秀次席 （賞金 50 万円）	**犬塚 万理菜・伊東 萌花** 法政大学　人間環境学部 3 年	自前主義の誤謬―SDGs 時代に求められるリンケージ経営―
優秀賞 （賞金 10 万円）	**藤田 創** 東京工業大学　生命理工学院 3 年	”便”益が提案する、SDGs との向き合い方
優秀賞 （賞金 10 万円）	**樋口 晃太** 中央大学大学院　商学研究科 修士課程 2 年	ステークホルダーと「Social Value」を共創するビジネスをつくる ―「Private Value」をキッカケにして、生活者を巻き込もう！―
優秀賞 （賞金 10 万円）	**鬼頭 健介** 東京大学　農学部 4 年	「イノベイティブな SDGs 経営」とは何か ～消費者と一体となって持続可能性を作り出す経営を目指して～
審査委員特別賞 （記念品）	**勝山 由莉愛** 長野県立大学　グローバルマネジメント学部 1 年	課題を“生まない”会社の在り方 ―すべての人が夢に挑戦できる社会を目指して―

以　上

―― 住友理工について ――

住友理工は1929年に創業し、名古屋市中村区に本社を置くモノづくり企業です。2014年に東海ゴム工業から社名を変更しました。自動車（モビリティ）分野では、振動を制御する世界トップシェアの防振ゴムのほか、ゴム・樹脂ホースや、ウレタン製の制遮音品・内装品を製造。自動車部品の開発で培った技術を生かし、インフラ・住環境、エレクトロニクス、ヘルスケアの各分野でも事業を展開しています。23ヶ国106拠点に広がるグローバルネットワークを活用して、世界中の人々の安全・快適・環境に貢献する“Global Excellent Manufacturing Company”を目指しています。

――

リリースに関するお問い合わせ先
住友理工株式会社
広報IR部／〒450-6316 名古屋市中村区名駅一丁目1番1号 JPタワー名古屋
tel 052-571-0259　e-mail kouhou@jp.sumitomoriko.com　https://www.sumitomoriko.co.jp/